

授業科目 老年健康障害看護学演習

【担当教員名】 袖山 悦子 他		対象学年	3	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	○	◎	◎	
【概要・一般目標：G10】 老年期の健康障害について理解を深め、高齢者の健康課題に対する看護実践のために必要な知識と技術を習得する。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者の健康障害の発達段階の側面・心理精神的側面・社会環境の側面・身体的側面の特徴を表現できる。 2. 健康障害をもつ高齢者および家族に求められる看護が表現できる。 3. 高齢者およびその家族への姿勢（態度）を表現できる。 4. 高齢者のフィジカルアセスメントをするための基本的技術が実施できる。 					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	治療を必要とする高齢者看護 1 外来受診・入院を必要とする高齢者の看護			1～3	講義、担当：袖山 悦子
2	治療を必要とする高齢者看護 2 手術を受ける高齢者の看護			1～3	講義、担当：袖山 悦子
3	治療を必要とする高齢者看護 3 薬物療法を受ける高齢者と看護			1～3	講義、担当：袖山 悦子
4	治療を必要とする高齢者看護 4 循環器疾患をもつ高齢者の看護			1～3	講義、担当：袖山 悦子
5	治療を必要とする高齢者看護 5 意識障害をもたらず疾患と高齢者看護			1～3	講義、担当：袖山 悦子
6	治療を必要とする高齢者看護 6 呼吸器疾患をもつ高齢者の看護			1～3	講義、担当：袖山 悦子
7	治療を必要とする高齢者看護 7 感染症と高齢者看護			1～3	講義、担当：袖山 悦子
8	高齢者のフィジカルアセスメント			4	演習、担当：袖山 悦子 他
9	高齢者のフィジカルアセスメント			4	演習、担当：袖山 悦子 他
10	ケース・スタディ			1～4	演習、担当：袖山 悦子 他
11	ケース・スタディ			1～4	演習、担当：袖山 悦子 他
12	ケース・スタディ			1～4	演習、担当：袖山 悦子 他
13	ケース・スタディ			1～4	演習、担当：袖山 悦子 他
14	ケース・スタディ（発表）			1～4	演習、担当：袖山 悦子 他
15	まとめ			1～4	講義、担当：袖山 悦子
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		老年看護 疾病・疾患論	佐々木 他	医学	2011・2,310円＋税・購入済み
		老年看護学	北川公子 ほか 他	医学	2011・2,730円＋税・購入済み
参考書		生活機能のアセスメントに基づく老年看護過程	奥宮暁子、安川揚子、木島輝美 他	医歯薬出版	2012・2,200円＋税
		フィジカルアセスメントをケアにつなげる	藤崎郁	医学書院	2012・2,200円＋税
その他の資料		意識障害のある患者と看護 高齢者ケアの常識	森田敏宏 他	中山書店	2010・2,415円
【評価方法】 定期テスト80% レポート・小テスト20%			【履修上の留意点】 再試験は1回までです。 教科書は1年次に購入済みです。		